

令和3年12月27日

令和3年 第2回

「化学的または生物学的処理によるスラグの機能変化と

その評価・分析フォーラム」講演会

共催：独立行政法人国立高等専門学校機構 研究ネットワーク形成支援事業「微細藻類のツール化と応用開発研究ネットワーク」

協賛：(独)国立高等専門学校機構 GEAR5.0 未来技術の社会実装教育の高度化プロジェクト「K-CIRCUIT運営委員会 (GEAR5.0マテリアル)」および「K-SMART委員会 (Gear5.0 防災・減災 (エネルギー))」

協力：(独)国立高等専門学校機構 研究ネットワーク形成支援事業 旧ネットワーク「水圏生態系と人工材料物との相互作用ネットワーク」、「『材料・バイオ・海洋』3分野融合ネットワーク」および「イオン液体の革新的応用展開ネットワーク」の有志

フォーラム座長 高橋 利幸
(都城高専・物質工学科)

下記の要領で講演会をオンライン開催します。多数のご参加をお待ちしております。

記

日時：令和4年2月3日(木曜日) 14時00分～16時30分ごろ

場所：オンライン会議システムCisco Webex Meetings (システムの都合上、人数の上限あり)
(*事前参加登録後、オンライン会議の招待メールを送信します)

<プログラム>

1. 接続確認 14:00-14:10
2. 開会挨拶 高橋 利幸 (都城高専) 14:10-14:15
3. 講演会 講演1 14:15-15:15 (質疑応答15分程度を含む)

座長：山田 和彦 氏 (高知大学)

演題「分析科学データを情報科学的にどう扱う?～機械学習からスペクトル分解まで～」
(仮題)

片山 建二 氏 (中央大学)

(休憩) 15:15-15:25

4. 講演会 講演2 15:25-16:25 (質疑応答15分程度を含む)

座長：平井 信充 氏 (鈴鹿高専)

演題「化学プロセスによる鉄鋼スラグの機能性酸化物への転換と環境保全・
CO₂吸着への応用」(仮題)

桑原 泰隆 氏 (大阪大学)

5. 閉会挨拶 高橋利幸 (都城高専) ～16:30

問い合わせ連絡先：高橋利幸 mttaka@cc.miyakonojo-nct.ac.jp, 0986-47-1219